

# 川東小コミュニティ・スクール通信



令和4年12月23日

文責 佐堂民夫

11月14日(月)に第2回学校運営協議会を開催しました。会の内容をお知らせします。

## 第2回学校運営協議会

### 協議事項

- ① これまでの学校・児童の様子について
- ② 学校経営計画の中間期の状況について
- ③ 今年度の学校運営協議会の取組について  
「大きな声であいさつ」運動をしよう  
下校時の見守りの強化
- ④ その他

## 今年度の学校運営協議会の取組について

今年度の学校運営協議会の重点目標である

- ① 「大きな声であいさつ」運動をしよう
  - ② 「下校時の見守りの強化」
- について話し合いを行いました。

### <これまでの取組>

- みんなで育む川東の会において、学校運営協議会のことや今年度の重点目標を説明し協力を依頼した。
- 「川東小コミュニティ・スクール通信」にて、重点的な取組を知らせ、協力を依頼した。

### <協議内容>

- 児童のあいさつはよくできていると思うが、子どもがあいさつをしても、大人の方があいさつをしないことがあるのではないかと大人が子どもにしっかり声をかけていくことが大事だと思う。
- PTAとしても、子どもにしっかり声をかけるように会を通して話しをしていきたい。
- みんなで育む川東の会で学校運営協議会の取組への協力をお願いした後、会のメンバーの方が下校の見守りに来てくださるようになり大変ありがたかった。また、保護者の方もよく見守りに来てくださっていると思う。

等々

## 学校経営計画の中間期の状況について

今年度の学校経営計画の中間期の取組状況について、校長が説明したを内容抜粋してお知らせします。

### <確かな学力を育てる取組>の中から

「主体的に課題解決する授業づくり」～タブレットを活用した算数の授業づくり～について

○岡山県総合教育センターや岡山大学より講師を招き、「児童に身につけさせたい力」を明確にした授業をめざして授業改善を行っている。

#### 【研究の視点】

- ① 児童が主体的に取り組むための課題の提示の工夫
- ② 児童の自力解決を導くための支援の在り方
- ③ 個別最適化、創造的学びに向けたICT機器の活用(児童アンケート結果より)

「算数の授業はよくわかる」の肯定的回答 90%  
「算数の授業ではその時間のめあてが分かっている」の肯定的回答 89%

### <豊かな心を育てる取組>の中から

自己肯定感を高める取組について

○「気持ちの良いあいさつができる」「百人一首をがんばる」「くつをそろえろる」「友達を大切にする」という川東小の自慢のレベルアップをめざし、校長による呼びかけ、児童会によるあいさつ運動や靴そろえ運動等に取り組んでいる。

(児童アンケート結果より)

「自分にはよいところがある」の肯定的回答 86%

「誰とでも協力して活動できる」の肯定的回答 90%

### <健やかな心と体を育てる取組>の中から

たくましい体づくりを行う取組について

○体力アップマイベストチャレンジやみんなでチャレンジランキングという県の事業を活用して児童の体力作りに取り組んでいる。

(体力アップマイベストチャレンジの結果より)

※体力アップマイベストチャレンジとは一体力テストの種目から2種目を選び、練習をして昨年度よりも得点のアップをめざす取組

「目標の2種目の合計得点が昨年度よりも上がった児童」 78.8%

「2種目の合計が3点以上昨年度よりも上がった児童」 33% (表彰者)